

1	定住促進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	--------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>今年度は、移住者向けパンフレットをより多くの人に見てもらえるように活用し、移住を検討している人が必要とする情報を入手できるようにします。</p> <p>また、移住定住に関する相談に関して協力していただく団体との連携を深め、相談体制の充実を図ります。</p>
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	前期	随時 移住者向けパンフレットの配布 随時 相談体制の整備	随時 都内にイベント等での移住者向けパンフレットの配布 随時 相談体制の整備
	後期	随時 移住者向けパンフレットの配布	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	移住定住に関する相談体制の整備、NPOとの連携を図ります。 移住定住に関する相談件数 10件		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	移住定住に関する相談件数 2件 (空き家・不動産に関する相談含む)		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
移住定住パンフレット第2版の作成。 NPOとの連携。			

2	婚活支援事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	---------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>現在実施されている「ふれあいの場」創出事業を継続しつつ、町独自の婚活支援策についても検討を行います。</p> <p>また、ホームページ等で情報発信を行い、ふくしま結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の登録者の増加や婚活イベント等の参加者の増加を図ります。</p>
----------------	--

		実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
進行管理	前期	随時 実施 ふれあいの場創出事業イベント 随時 結婚セミナー実施 随時 町独自の婚活支援の検討、視察	7月 男性限定セミナー 第1回出逢い&ふれあいの会 7月 婚活セミナー 第2回出逢い&ふれあいの会
	後期	随時 実施 ふれあいの場創出事業イベント 随時 結婚セミナー実施 12月 町独自の婚活支援の企画	

		成果目標・数値目標等	
目標管理	<p>積極的に情報発信を行うことにより、矢吹町からのふれあいの場創出事業の参加者の増加。目標20名。(H28参加者11名)</p> <p>町独自の婚活支援を検討し、男女の出会いの場を創出します。</p>		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	出逢い&ふれあいの会矢吹町からの参加者 7月…0名 9月…男性1名、女性0名		<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">50</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">%</div>
	<p>目標達成に向けての後期の取り組み</p> <p>12月 婚活セミナー、第3回出逢い&ふれあいの会 2月 婚活セミナー、第4回出逢い&ふれあいの会 矢吹町からのイベント参加者を増やすため、情報の周知を行います。</p>		

3	企業誘致促進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	-----------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>地域経済の発展と産業活性化と合わせ町内雇用の拡大を図るため、町内外の企業等に対し町内誘致を積極的に働きかけます。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
前期	4月～県等関係部署との協議 5月～企業に対する進出意向調査 7月～調査内容による誘致活動 9月 企業立地セミナー参加（東京都） 適時 立地適地への誘導斡旋 通年 企業訪問及び誘致活動	随時 県等関係部署との協議 7月 空き工場紹介及び斡旋1社 9月 企業立地セミナー参加
後期	随時 県及び国との協議実施 随時 現地案内 4社以上 随時 企業訪問 30社以上	

目標管理	成果目標・数値目標等	目標に対する達成率	
	2件の新規誘致を目指します。		
	目標に対する前期までの成果 町内既存企業の規模拡大、増設に伴う相談2件	50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み 県等関係部署等との連携を図り、進出を希望する企業や既存企業の新・増設等の相談に対応し、町内誘致を引き続き行います。		

4	県営工業団地整備支援事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	---------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	井戸尻地区「第2苗畑跡地」の県営工業団地整備に向けた県の調査にあわせ、周辺地域のインフラ整備等を進め、合わせて企業への誘致斡旋活動を行い、県営工業団地の整備実現を図ります。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	随時 県等関係部署との協議 適時 立地適地への誘導斡旋	随時 県関係部局との協議 7月 苗畑地質調査(県) 随時 庁内協議 適時 立地適地への誘導斡旋	
	後期	随時 県及び国との協議		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	国県及び関係機関等との協議を進め県営工業団地の整備を推進します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	県企業立地課による地質調査の実施		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
県営工業団地整備に向け、国県等の関係機関との協議を進めます。			

5	商業活性化対策推進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	--------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>空き地・空き店舗を解消し、地域経済の活性化をはかるため、賃貸料補助をはじめとした助成制度等を有効活用し、町内外の各種商店の誘導誘致を積極的に行います。なお、商工会との定期的な情報交換を行い連携を密にし、既存店舗の経営力強化も進めてまいります。</p>
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)		
	前期	<p>4月～空き地・空き店舗の現状及び所有者意向調査 毎月 商工関係団体との定期協議 5月 矢吹町空き店舗対策補助金制度の策定 通年 町内外各種商店誘致活動実施</p>	<p>随時 商工関係団体との協議 6月 創業支援計画作成協議 7月 空き店舗状況調査 8月 補助要綱協議 8月 矢吹町創業支援事業計画認定 9月 矢吹町空き店舗対策事業補助金交付要綱制定 随時 事業周知</p>		
	後期	<p>毎月 商工関係団体との協議 適時 町内外の店舗訪問の実施</p>			

目標管理	成果目標・数値目標等			
	町内新規出店2件			
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率	
	<p>8月 矢吹町創業支援事業計画国認定 9月 矢吹町空き店舗対策事業補助金交付要綱制定</p>		50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み			
	補助等の支援策の周知を図り、店舗誘致を積極的に行います。			

6	やぶきフロンティア祭り開催事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	------------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	第6次矢吹町まちづくり総合計画のキャッチフレーズ「未来を拓く日本三大開拓地」を踏まえ、開拓地のコンセプトのもと、町の農商工業者や関係団体が一丸となり町産業や町の魅力を内外に発信する一大イベントとして「やぶきフロンティア祭り」を開催します。
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)				
	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">前期</td> <td>4月 実行委員会役員会 5月 実行委員会総会 6月~7月 出店者募集 8月 実行委員会 9月10日 開催</td> <td>4月17日 実行委員会役員会 7月3日 実行委員会総会 7月 出店者募集 8月30日 実行委員会 8月~9月 企業CM作成・放映 9月10日 開催</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">後期</td> <td>10月 実行委員会(反省と来年度に向けた検証)</td> <td></td> </tr> </table>	前期	4月 実行委員会役員会 5月 実行委員会総会 6月~7月 出店者募集 8月 実行委員会 9月10日 開催	4月17日 実行委員会役員会 7月3日 実行委員会総会 7月 出店者募集 8月30日 実行委員会 8月~9月 企業CM作成・放映 9月10日 開催	後期	10月 実行委員会(反省と来年度に向けた検証)
前期	4月 実行委員会役員会 5月 実行委員会総会 6月~7月 出店者募集 8月 実行委員会 9月10日 開催	4月17日 実行委員会役員会 7月3日 実行委員会総会 7月 出店者募集 8月30日 実行委員会 8月~9月 企業CM作成・放映 9月10日 開催				
後期	10月 実行委員会(反省と来年度に向けた検証)					

目標管理	成果目標・数値目標等	
	来場者数 16,000人 出店者数 100団体 ※参考実績 平成28年 来場者数15,000人 出店者数95団体 平成27年 来場者数14,000人 出店者数88団体 平成26年 来場者数14,000人 出店者数77団体	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率
	来場者数 約15,000人 出店者数 101団体	90 %
目標達成に向けての後期の取り組み		
実行委員会を開催し、今回の反省と来年度へ向けて検証を行います。 また、「やぶきフロンティア祭り」は矢吹町を発信・PRする重要な機会であるため、今後も集客と内容の充実に取り組みます。		

7	地域ブランド化推進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	--------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>矢吹町産米等販路拡大推進協議会が主体となり神田行政区や大木代吉本店と連携し新酒づくりの事業に取り組みます。 また、道の駅やぶき地域協議会を中心に、地場産品のブランド化や商品開発に取り組みます。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)					
	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">前期</td> <td> 5月 三鷹の森フェスティバル 5月 酒米の田植え(新酒づくり) 9月 仮設道の駅オープン 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 商品開発の実施 </td> <td> 5月 三鷹の森フェスティバル 5月 酒米の田植え 9月 仮設道の駅(軽トラ市)オープン 随時 矢吹ブランド認証制度部会開催 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">後期</td> <td> 10月～12月 仮設道の駅事業実施 10月頃 酒米稲刈り(新酒づくり) 12月 新酒発表会の開催 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 商品開発の実施 商品開発計画策定 </td> <td></td> </tr> </table>	前期	5月 三鷹の森フェスティバル 5月 酒米の田植え(新酒づくり) 9月 仮設道の駅オープン 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 商品開発の実施	5月 三鷹の森フェスティバル 5月 酒米の田植え 9月 仮設道の駅(軽トラ市)オープン 随時 矢吹ブランド認証制度部会開催	後期	10月～12月 仮設道の駅事業実施 10月頃 酒米稲刈り(新酒づくり) 12月 新酒発表会の開催 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 商品開発の実施 商品開発計画策定	
前期	5月 三鷹の森フェスティバル 5月 酒米の田植え(新酒づくり) 9月 仮設道の駅オープン 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 商品開発の実施	5月 三鷹の森フェスティバル 5月 酒米の田植え 9月 仮設道の駅(軽トラ市)オープン 随時 矢吹ブランド認証制度部会開催					
後期	10月～12月 仮設道の駅事業実施 10月頃 酒米稲刈り(新酒づくり) 12月 新酒発表会の開催 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 商品開発の実施 商品開発計画策定						

目標管理	成果目標・数値目標等		
	<ul style="list-style-type: none"> ・新酒づくりによる地域ブランド化の推進、ネーミングの公募決定 ・矢吹ブランド認証制度の導入 ・地場農産物を活用した商品開発計画策定 ・各種イベントにおける開発商品のサンプル販売 		
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率	
	酒米田植え 75名参加(うち三鷹市20名) 新酒づくりネーミング公募 412件 三鷹の森フェスティバルにおいて、米粉のシフォンケーキの販売 三鷹国際交流フェスティバルでの新酒づくり事業のPR	50	%
目標達成に向けての後期の取り組み			
酒米の稲刈り及び新酒発表会を実施し、矢吹町の新しいブランドとして新酒プロジェクトのプロモーションを行います。 ブランド認証制度部会を開催し、認証制度の導入に向けて検討を進めます。			

8	中心市街地復興・街づくり支援事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	------------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	町の玄関口であり、顔となる駅東口を中心とした地域において、「大正ロマンの館」を軸とした賑わい創出に取り組めます。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	前期	随時 指定管理者との協議 随時 指定管理者と賑わい創出について協議 6月 イベントの実施	指定管理者との協議 夏休み期間中の学習室利用強化に向けたチラシ配布 5月 三鷹の森フェスティバルへ出店 8月 プチ野菜マルシェの開催 9月 やぶきフロンティア祭りへ出店
後期	随時 指定管理者との協議		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	大正ロマンの館への来館者数10,000人を目指します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	大正ロマンの館への来館者数(4月~9月) 3,958人		50 %
目標達成に向けての後期の取り組み			
指定管理者と協議の上、今後の方針を決定していきます。			

9	矢吹産農産物PR事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
---	-------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>「やぶきぐるぐるノーカーズ」や東京農業大学と連携し、首都圏において矢吹町産野菜のPRイベントを実施します。 また三鷹市住民協議会と連携し各種イベントに参加しPRを行います。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">前期</td> <td> 4月 新川中原イベント参加 5月 三鷹の森フェスティバル参加 5月 大沢イベント参加 7月 三鷹夏まつり参加 </td> <td> 4月 新川中原イベント参加 5月 三鷹の森フェスティバル参加 5月 大沢イベント参加 7月 三鷹夏まつり参加 8月 三鷹阿波おどり記念イベント参加 9月 三鷹国際交流フェスティバル参加 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">後期</td> <td> 10月 連雀イベント参加 12月 東京農業大学と連携したイベント開催 随時 各種イベント参加 </td> <td></td> </tr> </table>	前期	4月 新川中原イベント参加 5月 三鷹の森フェスティバル参加 5月 大沢イベント参加 7月 三鷹夏まつり参加	4月 新川中原イベント参加 5月 三鷹の森フェスティバル参加 5月 大沢イベント参加 7月 三鷹夏まつり参加 8月 三鷹阿波おどり記念イベント参加 9月 三鷹国際交流フェスティバル参加	後期	10月 連雀イベント参加 12月 東京農業大学と連携したイベント開催 随時 各種イベント参加
前期	4月 新川中原イベント参加 5月 三鷹の森フェスティバル参加 5月 大沢イベント参加 7月 三鷹夏まつり参加	4月 新川中原イベント参加 5月 三鷹の森フェスティバル参加 5月 大沢イベント参加 7月 三鷹夏まつり参加 8月 三鷹阿波おどり記念イベント参加 9月 三鷹国際交流フェスティバル参加				
後期	10月 連雀イベント参加 12月 東京農業大学と連携したイベント開催 随時 各種イベント参加					

目標管理	成果目標・数値目標等		
	三鷹市を中心としたイベントの参加回数 8回以上 東京農業大学と連携したイベントの実施 来場者700名以上		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	三鷹市を中心としたイベントの参加回数 6回		70 %
目標達成に向けての後期の取り組み			
10月 連雀イベント参加 12月 東京農業大学と連携したイベント開催 随時 各種イベント参加			

10	農業担い手育成総合支援事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	---------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	農業改善計画のフォローアップ、経営能力向上のための講演会等の開催、農業経営の法人化、法人経営への支援、地域営農の組織化支援等、担い手の育成、確保に向けた活動を支援します。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)		
	前期	地域連携推進員との協力により、認定農家、新規就農者への情報提供、意見集約を行います。(随時)	4月～地域連携推進との協力で認定農家、新規就農者への相談及び申請を受け付けました。		
	後期	認定農家等向けの講演会や先進地視察研修会を開催し新たな技術の習得や農業経営改善について推進します。			

目標管理	成果目標・数値目標等		
	担い手の確保として、2名以上の新規就農者を新たに確保します。3件以上の法人化設立の支援を行います。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	新規就農者については、4月から5名の相談を受け、申請条件に該当する1名について、申請書手続きを行いました。GAPの情報提供や各種研修についての情報提供を行いました。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
引き続き、認定農家及び新規就農者について、情報提供や意見集約を行います。また、新たな認定農業者等の掘り起しについても関係機関と連携し積極的に行います。			

11	経営所得安定対策事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>平成30年度の米の改革を見据え、今後米の価格を安定させるためにも、国の施策である飼料用米等や大豆を推進し加入促進を図り、農業者の職安定を図ってまいります。</p> <p>また、平成30年度から廃止される、米の配分や、各種交付金等についても農家へ周知徹底を図ります。</p>
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <p>4月 収入減少影響緩和対策受付窓口設置 5月～6月 経営所得安定対策の相談窓口の設置 6月末 申請期限</p>	<p>4月3日～21日 収入減少緩和対策受付 6月8日～9日 経営所得安定対策受付(認定農家) 6月19日～21日 経営所得安定対策(一般農家) 7月～ 申請書類確認および面積確認</p>
	<p>後期</p> <p>10月～3月 国交付金の支払い制度改正の周知徹底</p>	

目標管理	成果目標・数値目標等	経営所得安定対策加入者600名 (H28実績538名)	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率	
	経営所得安定対策加入者について、560名の農家が申請を行いました。	60	%
	目標達成に向けての後期の取り組み	国及び関係機関と連携を密にし、交付金の支払いをスムーズに行います。 平成30年度から廃止される、米の配分や、各種交付金等について農家への周知を徹底します。	

12	有機・特別栽培農業推進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	----------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>食の安心安全を推進するため、有機栽培及び特別栽培農業について調査を行い農業の振興施策を推進します。 東京農業大学の協力の基、カブトエビを活用した有機農法の確立を目指します。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <p>4月 東京農業大学との委託契約 5月 善郷小学校・中畑小学校による大池圃場での田植え 5月 カブトエビ調査</p>	<p>4月1日 東京農業大学と受託契約を締結 6月22日 田植えを開催し大桃美代子氏、長島孝行教授善郷小学校、中畑小学校の5年生等合わせて約180人の参加がありました。 9月11日 農大生が来て圃場の土壌調査依頼をしました。</p>
	<p>後期</p> <p>10月 稲刈り及び収穫祭</p>	

目標管理	成果目標・数値目標等	
	<p>善郷小学校5年生及び中畑小学校5年生の児童による田植え及び稲刈りを実践します。 協力者 大桃美代子校長 東京農業大学 長島教授 東京農業大学 学生 地権者 芳賀勝雄教頭 前年については圃場内にカブトエビ専用プールを作成したことにより、カブトエビを確認できたため、引き続き専用プールにて管理します。</p>	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率
	<p>6月22日に田植えを開催し大桃美代子氏、長島孝行教授善郷小学校、中畑小学校の5年生等合わせて約180人の参加がありました。 昨年度に引き続き田んぼ横に専用プールを作りましたが、今年度はカブトエビの発生が確認できず原因は今のところ不明です。 9月に農大生が来て圃場の土壌調査を行い、他のカブトエビが発生している田んぼとの違いについて調査を依頼しました。</p>	50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み	
	<p>10月17日に稲刈りを開催予定であり、田植え同様大桃美代子氏、東京農業大学の長島孝行教授、善郷小学校、中畑小学校の5年生等参集予定です。</p>	

13	耕作放棄地解消事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	<p>耕作放棄地の解消策として、農業委員会を中心に、まちづくり団体、行政区等の協力を得て、それぞれの状況に応じた対策を実施します。事業の実施については県南農林事務所や農業関係機関と連携し、国等の事業を活用しながら解消を図ります。</p> <p>また、耕作放棄地を解消して、花等の植栽で景観形成の向上を目指し、町民の憩いの場になるよう推進します。</p>
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <p>5月～ 実施地区の検討。関係団体との協議。</p>	5月～県との意見交換会
	<p>後期</p> <p>国や県の事業を活用し、農業者からの申請に基づき耕作放棄地解消事業の支援を行います。</p>	

目標管理	成果目標・数値目標等	農業者からの2件以上の耕作放棄地解消事業申請により、解消事業の実施を図ります。	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率	
	補助事業等の活用による、耕作放棄地解消の実施は無かったが、県及び関係機関と耕作放棄地解消に向けた意見交換を実施しました。	50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み	引き続き県南農林事務所や農業関係機関と連携し、耕作放棄地解消を図ります。	

14	農地中間管理機構活用事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>農業の後継者不足や担い手不足により、本町でも耕作放棄地が増えていく現状であり、非常に重要な課題となっております。</p> <p>県は農地バンクとして農地の貸し借りをスムーズに行うため「福島県農地中間管理機構」を設立しました。そこで機構を仲介役として農地の貸し借りをさらに円滑に進め担い手への集積・集約化を図ります。</p>
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月 重点地区策定 ・7～9月 説明会 ・8月 町広報誌掲載 <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月 説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 重点地区制定（舘沢地区、南町地区、本郷町地区、境町地区） ・5月 農地の利用権設定成立 2件 ・5月 農地の所有権移転成立 1件 ・9月 農地の利用権設定成立 1件 ・9月 農地の所有権移転成立 1件

目標管理	成果目標・数値目標等	
	<p>貸借の重点地区を策定し、地区説明会や意向調査を行います。</p> <p>農地の出し手、担い手を広報誌で募集し、重点地区の人・農地プランを策定する。担い手のエントリーを20人増やします。</p> <p>重点地区 境町、本郷町、大和内、舘沢</p>	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率
	<p>認定農業者連絡協議会総会にて、農地中間管理機構について説明を行い、耕作放棄地が増加しないよう担い手による貸し借りのエントリーの推進を図りました。</p>	<p>50 %</p>
目標達成に向けての後期の取り組み		
<p>農地中間管理機構についてさらに多くの農業者等に理解してもらえるよう町広報誌や説明会等を行なっていきます。</p>		

15	有害鳥獣対策事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	-----------------	---------------	--------------

事業の概要・実施方針	<p>農作物に被害を及ぼす恐れがある有害鳥獣（カラス、カモ、カワウ等）に対する被害を防止するため、有害鳥獣捕獲隊に駆除の委託をし農作物の被害軽減を図ります。</p> <p>また、根宿地区の山林に巣食うサギによる農作物や生活環境被害を抑制するため、新技術（レーザーポインタ）等を活用します。</p>
-------------------	--

	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
進行管理	前期 4月・・・有害鳥獣捕獲隊への年間委託契約締結、サギの撃退（レーザーポインタ） 6月・・・田植え後 有害鳥獣駆除（カラス、カモ等） イノシシ被害等への電気柵検討	4月1日 矢吹町有害鳥獣捕獲隊への業務委託契約を締結 6月12日～8月15日まで矢吹町有害鳥獣捕獲隊による有害捕獲が行われました。 また、電気柵設置に向けて田内地区の役員に説明を行いました。
	後期 9月・・・稲刈り前 有害鳥獣駆除（カラス、カモ等） イノシシ等の電気柵検討	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	農作物被害に係る有害鳥獣の捕獲を行います。 前期6月中旬（田植え後） 後期9月下旬（稲刈り前） カラス50羽 カモ 50羽 カワウ20羽 根宿地区のサギ撃退 イノシシ対策		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	6月12日～8月15日の有害捕獲実績 カラス 2羽 カモ 17羽 カワウ 1羽 ハクビシン 1頭		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
9月11日～10月31日まで有害捕獲を行います。 また、田内地区、柿之内地区において広域的な電気柵の設置を行う予定です。			

16	水田農業構造改革対策事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	---------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>町の基幹産業は農業であり、特に稲作については主要な作物です。しかし、近年の米需給率低下により米価下落が進み、年々農業者の所得が低減している状況となっています。そこで米価下落を抑えるために、国の施策でもある新規需要米（飼料用米）を作付した農家へ町単独補助を行い、農業者の所得向上を図ります。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	<p>4月～6月末 経営所得安定対策受付 7月～ 現地確認および面積の確認</p>	<p>6月8日～9日 経営所得安定対策受付（認定農家） 6月19日～21日 経営所得安定対策受付（一般農家） 7月～ 現地確認および面積の 確認</p>	
	後期	<p>12月～出荷確認及び面積確認後町単独補助金交付</p>		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	<p>飼料用米 10a当たり5,000円の交付します。（面積に応じ案分） 国の施策である経営所得安定対策に稲作農家が加入していただけるよう関係機関と連携し加入促進を図ります。</p>		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	<p>転作推進のために、新規需要米である飼料用米の作付が611,900㎡（前年585,595㎡）ありました。</p>		70 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
<p>町単独事業として12月中の補助金交付に向けた、出荷確認及び面積確認を行います。</p>			

17	ため池整備事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	----------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>釜池整備事業：老朽化が進み堤体等の改修が必要とされるため池については、農業用水の安定確保及び地震・台風等の災害時の安定性を確保するため順次改修に取り組みます。 今年度は県営事業の採択を受けた、釜池（西長峰）について、実施設計が完了したことから、改修工事の施工を行います。</p> <p>ため池放射性物質対策事業：ため池の詳細調査の結果、対策が必要なため池3か所を確定したため、今年度は実施設計を行い、H30年度以降に放射性物質の除去対策を行います。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)		
	前期	<p>釜池整備事業（県営） 4月：利害地権者へ実施設計及び施工行程等の説明 9月：地域住民へ説明 随時：県協議・受益者協議</p> <p>ため池放射性物質対策事業 5月～9月：実施設計業務委託</p>	<p>釜池整備事業 4月12日 受益者へ説明会 随時 県と協議</p> <p>ため池放射性物質対策事業 6月 交付決定 6月 実施設計発注 7月～ 測量調査設計実施中</p>		
	後期	<p>釜池整備事業（県営） 10月～3月：工事施工 随時：県協議・受益者協議</p> <p>ため池放射性物質対策事業 10月～3月：実施設計業務委託 随時：受益者等協議</p>			

目標管理	成果目標・数値目標等		
	<p>釜池整備（県営） ため池（釜池）整備に係る受益者等の調整 H29年度～H31年度 工事施工・完了</p> <p>ため池放射性物質対策事業 H29年度 実施設計（子ハ清水池、長命池、入の沢池） H30年度 対策工実施</p>		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	<p>釜池整備事業 受益者へ今年度工事の施工内容説明済 県営により工事起工済（10月入札）</p> <p>ため池放射性物質対策事業 福島再生加速化交付金の交付決定済 測量・実施設計契約・着手済</p>		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
<p>釜池整備事業 県営事業により工事施工（堤体改修、取水工新設等） 地域住民等へ通行止め等の説明を実施</p> <p>ため池放射性物質事業 対策へ向けた施工範囲の決定、対策工法選定 随時受益者協議</p>			

18	森林環境税交付金事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	-------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>森林環境税交付金事業は、基本枠事業及び地域提案型重点枠事業の二つの柱で成り立っています。</p> <p>基本枠事業については、身の回りの森林に関心を持ち森林の大切さを学ぶ目的から、町内各小学校及び各種団体において森林環境学習や森林環境整備を実施します。</p> <p>また、地域提案型重点枠事業については、県産材を利用した施設の整備等の検討を行います。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
前期	5月以降：森林環境学習の実施（町内各小学校）及び森林環境整備の実施（第二区自治会、こうすっぺ西側イメージアップ作戦） 7月以降：重点枠事業実施（中町ポケットパーク）	基本枠事業 5月 補助金交付決定（県） 5月 各小学校へ補助金交付 6月～9月 矢吹、善郷、中畑、三神小による森林環境学習実施 重点枠事業（中町ポケットパーク） 6月 補助金交付決定（県） 9月 平成30年度の重点枠事業（県産材活用）の検討
後期	10月～12月：平成30年度以降の地域提案型重点枠事業の検討	

目標管理	成果目標・数値目標等						
	<p>引き続き森林環境学習の浸透や森林環境整備への住民参画を図ります。</p> <p>また、重点枠においては、平成30年度実施へ向けた、福島県産材を利活用した施設等の整備について実施検討を図ります。</p>						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">目標に対する前期までの成果</th> <th colspan="2" style="width: 30%;">目標に対する達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 基本枠事業 町内各小学校へ遅延なく補助金を交付し、森林環境学習を実施しました。 重点枠事業（県産材利活用事業） 福島県より中町ポケットパークの木堀等整備に係る事業交付決定を受けました。 平成30年度の事業取組みを関係各課と協議しましたが要望等はありませんでした。 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; font-size: 2em;">50</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; font-size: 2em;">%</td> </tr> </tbody> </table>	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率		基本枠事業 町内各小学校へ遅延なく補助金を交付し、森林環境学習を実施しました。 重点枠事業（県産材利活用事業） 福島県より中町ポケットパークの木堀等整備に係る事業交付決定を受けました。 平成30年度の事業取組みを関係各課と協議しましたが要望等はありませんでした。	50	%
目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率						
基本枠事業 町内各小学校へ遅延なく補助金を交付し、森林環境学習を実施しました。 重点枠事業（県産材利活用事業） 福島県より中町ポケットパークの木堀等整備に係る事業交付決定を受けました。 平成30年度の事業取組みを関係各課と協議しましたが要望等はありませんでした。	50	%					
	<p>目標達成に向けての後期の取り組み</p> <p>基本枠事業 前期に引き続き、各小学校による森林環境学習実施 各種団体（第二区自治会、こうすっぺ西側イメージアップ作戦）へ補助金交付、森林環境整備事業実施</p> <p>重点枠事業 都市整備課による中町ポケットパークの木堀設置工事実施</p>						

19	日本型直接支払交付金事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>多面的機能支払交付金は、農業者等が共同で行う農業用施設等の保全活動、資源向上を図る景観形成活動等と農業用施設の長寿命化のための活動に対して支援を行います。</p> <p>環境保全型直接支払交付金は、農業者へ環境保全に効果の高い営農活動に対して支援を行います。</p>
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4～6月 実施状況報告確認 事業計画の認定 交付金申請 ・ 9月 補助金の交付 <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10～12月 説明会・研修会 ・ 10月 中間指導 ・ 3月 後期指導 	<p>4月 事業計画認定 (25組織のうち新規 1組織)</p> <p>6月 補助金申請</p> <p>8月 第1回目補助金交付</p> <p>9月 第2回目補助金交付</p>

目標管理	成果目標・数値目標等	
	H29年度の活動組織24組織から27組織を目標に地域へ出向き推進を強化します。	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率
	今年度、24組織から新規組織が1組織増え25組織となり、また、長寿命化の新規採択1組織もありました。補助金の事業計画認定、補助金交付を計画どおり遂行しております。	50 %
目標達成に向けての後期の取り組み		
さらに、多面的の活動エリアを増やすべく、各地区の状況を鑑みながら推進強化を図り、また、各組織の活動の支援のため地域へ出向き支援を行ってまいります。		

20	ふるさと水と土保全事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	--------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>隈戸川揚水機場周辺の美しい水辺景観を地域の憩いの場として活用すべく、三十三観音史跡公園の管理を手助けしている地域住民の活動と有機的連携を図り、揚水機場及びその周辺の農業施設等の多面的機能の推進を図るとともに地域の子供たちや散策者への利便性の向上に努めます。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)		
	前期	<p>4月～5月：補助金交付申請 6月～：事業実施</p>	<p>4月 補助金交付決定 5月～9月 案内板等の検討</p>		
	後期	<p>10月～事業実施、次期計画の検討・策定 3月～実績確認</p>			

目標管理	成果目標・数値目標等				
	<p>第二区自治会と連携し、三十三観音史跡公園内等へ案内板を設置し、散策者の利便性を向上させるとともに、地域住民や児童等が農業体験などができる仕組みを検討します。</p>				
	目標に対する前期までの成果			目標に対する達成率	
	<p>第二区自治会を協議のうえ、案内板の内容検討するとともに公園内の散策路へウッドチップ敷均しを新たに実施することを決定しました。</p>			50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み				
<p>第二区自治会へ補助金交付のうえ事業実施いたします。(案内板・ウッドチップ敷き)</p>					

21	農業振興地域整備計画策定事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	----------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	農用地の高度利用を促進し、優良農地を保全するために概ね10年間を目安に「農業振興地域整備計画書」を策定します。矢吹町では平成19年5月に総合見直しを完了し次回の総合見直しに向け、随時見直し及び農用地の動向調査を行います。		
------------	--	--	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	前回の総合見直しから概ね10年が経過したため本年度に総合見直しを実施することになり、町の方針を決定するため、関係機関との打ち合わせを行います。	4月～8月 工場移転に係る農振除外手続き(随時) 6月～総合見直しに向けた農振地域の1筆調査	
	後期	町の方針を決定したのち、地域への説明会の開催、意見の聴取等を行い総合見直しを行います。		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	平成29年度中に総合見直しを概ね完了させます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	総合見直しに向けた地番と地目の1筆調査を実施し、現況地目等の再確認を行いました。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
1筆調査後に現地調査及びアンケート調査を実施し、総合見直しに向けて作業を進めます。			

22	ふくしま森林再生事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質拡散の影響で停滞している森林整備・林業生産活動を活性化させるため、間伐等の森林整備と放射性物質対策を一体的に行い、低下しつつある森林の公益的機能・多面的機能を回復させながら、森林内の放射性物質の低減を図り「ふくしまの森林」を再生させるとともに、森林整備の促進を図ります。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <p>6月～：第3地区年度別計画作成、同意等取得（中畑地区） 6月～：森林整備実施（堰の上地区ほか） 随時：地権者協議・説明会</p> <p>後期</p> <p>～3月：年度別計画策定、森林整備実施・完了 随時：地権者協議・説明会</p>	<p>6月 補助金交付決定（県） 7月～年度別計画作成業務、同意取得等業務発注、実施（中畑地区） 7月～森林整備等業務発注、実施（堰の上ほか）</p>

目標管理	成果目標・数値目標等		
	堰の上地区ほか（約60ha）森林整備完了。 第3地区（中畑地区）年度別計画書策定・同意取得業務完了		
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率	
	<p>年度別計画業務 第3地区同意取得 220名取得 測量・調査・設計着手済（約160ha） 森林整備等業務 堰の上地区ほか（約65ha）着手済</p>	50	%
目標達成に向けての後期の取り組み			
<p>年度別計画業務 同意を取得した山林の森林整備（平成30年度以降）を実施するための計画作成完了（測量・調査・設計）</p> <p>森林整備業務 森林整備の実施、所有者、福島県等との随時協議実施</p>			

23	道の駅推進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	---------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>地域振興の拠点、復興のシンボルとして道の駅を位置づけ、基本構想のコンセプト及び実施計画に基づき事業を推進します。また、仮設の道の駅オープンに向けての準備や、矢吹ブランド認証制度について地域を巻き込んだ事業展開を図ります。</p>
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <p>4月～ 仮設道の駅の検討 9月 仮設道の駅オープン 随時 協議会、部会の開催 随時 矢吹ブランド認証制度の検討 随時 全国の道の駅事例調査、視察 随時 補助事業の調査 随時 地域商社設立準備</p> <p>後期</p> <p>10月～12月 仮設道の駅事業実施 10月 測量調査契約 11月頃 現地測量調査の実施 随時 協議会、部会の開催 随時 視察 随時 開拓ロード整備</p>	<p>5月 先進道の駅視察(国見) 6月 道の駅協議会、部会開催 7月～テストマーケティング部会 8月 仮設道の駅として大正ロマンの館でプチマルシェ 9月 仮設道の駅として軽トラ市への参加</p>

目標管理	成果目標・数値目標等	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地測量調査の実施 ・ 矢吹ブランド認証制度の導入 ・ 仮設道の駅事業の実施 ・ 先進道の駅視察 ・ 地場農産物を活用した商品開発計画の策定 	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設道の駅事業の実施、12月まで軽トラ市で毎月開催 ・ 先進道の駅の視察(道の駅くにみ) ・ ブランド認証制度の検討 	<p style="font-size: 2em; margin: 0;">50</p> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">%</p>
目標達成に向けての後期の取り組み		
<p>協議会及び部会を随時開催し、認証制度・商品開発計画の策定を行うほか、12月まではテストマーケティングとして毎月軽トラ市に参加し、国道4号の利用者のニーズ調査を行います。稲刈りが終わった時期に、現地測量を実施します。</p>		

24	真夏の夜の鼓動事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>真夏の一大イベントとして、大池公園水上ステージを舞台に、町内外の太鼓団体の競演によるまつりを開催します。 迫力ある太鼓の競演や大池公園の水面を幻想的に彩る灯籠等の演出により、大池公園と矢吹町のPRを行います。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)					
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">前期</td> <td> 4月 役員会開催 5月 総会、実行委員会開催 随時 役員会、実行委員会開催 7月29日 開催 </td> <td> 4月20日 第1回役員会 5月11日 総会、第1回実行委員会 6月9日 第2回役員会 6月30日 第2回実行委員会 7月19日 第3回役員会 7月26日 第3回実行委員会 7月29日 開催 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">後期</td> <td> 10月 役員会、実行委員会開催 3月 次年度へ向けての検証 </td> <td></td> </tr> </table>	前期	4月 役員会開催 5月 総会、実行委員会開催 随時 役員会、実行委員会開催 7月29日 開催	4月20日 第1回役員会 5月11日 総会、第1回実行委員会 6月9日 第2回役員会 6月30日 第2回実行委員会 7月19日 第3回役員会 7月26日 第3回実行委員会 7月29日 開催	後期	10月 役員会、実行委員会開催 3月 次年度へ向けての検証	
前期	4月 役員会開催 5月 総会、実行委員会開催 随時 役員会、実行委員会開催 7月29日 開催	4月20日 第1回役員会 5月11日 総会、第1回実行委員会 6月9日 第2回役員会 6月30日 第2回実行委員会 7月19日 第3回役員会 7月26日 第3回実行委員会 7月29日 開催					
後期	10月 役員会、実行委員会開催 3月 次年度へ向けての検証						

目標管理	成果目標・数値目標等		
	来場者 5,000人以上 (H28 5,000人) 太鼓団体 9団体以上 (H28 10団体 ※25回の記念のため)		
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率	
	来場者 3,000人 (雨のため、会場が文化センターに変更) 太鼓団体 9団体	80	%
目標達成に向けての後期の取り組み			
10月 役員会、実行委員会の開催 次年度へ向けての検証を行い、来年度の実施時期についても検討を行います。			

25	地域観光再発見事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>町のゆるキャラである「やぶきじくん」をはじめ、平成25年度から始動したご当地アイドル「しゅんらんガールズ」など、矢吹ブランドの創出や「食」「文化」などの特徴を生かし、町の魅力を町内外へPRするための取り組みを行います。</p> <p>また、9月末まで「コードF-7」が実施されるため、大池公園や史跡の名所、ゴルフ場、やぶきフロンティア祭り、やぶき夏まつり、真夏の夜の鼓動などのイベントに来ていただけるよう積極的にPRし観光客数の増加を目指します。</p> <p>さらに、昨年度から引き続き、やぶき観光案内所やまちPR係等で季節の移り変わりや観光情報、イベント情報をSNS等を活用し、矢吹町の魅力を発信します。</p>
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	<p>4月 しゅんらん春まつり</p> <p>7月 真夏の夜の鼓動</p> <p>8月 やぶき夏まつり</p> <p>9月 やぶきフロンティア祭り</p> <p>随時 フェイスブックページ及び町ホームページの更新、PR素材の収集(観光資源調査)</p> <p>随時 イベントの参加、周知</p>	4月 しゅんらん春まつり	<p>6月 津吹みゆPR大使就任式</p> <p>7月 真夏の夜の鼓動</p> <p>8月 やぶき夏祭り</p> <p>9月 やぶきフロンティア祭り</p>
後期	<p>随時 フェイスブックページ及び町ホームページの更新、PR素材の収集(観光資源調査)</p> <p>随時 イベントの参加、周知</p>	<p>随時 フェイスブックページ及び町ホームページの更新、PR素材の収集(観光資源調査)</p> <p>随時 イベントの参加、周知</p>		

目標管理	成果目標・数値目標等				
	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客入れ込み数 135,000人以上 ・レンタサイクル事業利用者数 100人以上 ・町ホームページのアクセス数の増加 ・フェイスブックページアクセス数の増加 				
	目標に対する前期までの成果			目標に対する達成率	
	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客入れ込み数 4月～8月 50,295人 ・レンタサイクル事業利用者数 4月～8月 57人 ・町ホームページアクセス数 4月～9月 727,577件 ・フェイスブックページアクセス数 4月～9月 107,333件 ・コードF-7(石川町・矢吹町・玉川村合同) 計 7,008人 			50	%
目標達成に向けての後期の取り組み					
<p>随時 フェイスブックページ及び町ホームページの更新、PR素材の収集(観光資源調査)</p> <p>随時 イベントの参加、周知</p>					

26	ふるさと思いやり基金事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	<p>「さわやかな田園のまち・やぶき」のふるさとづくりに賛同する人々の寄附金を財源として、多様な人々の参加による個性豊かな活力のあるまちづくりを推進します。</p> <p>また矢吹町のPR、来町者の増加につながるよう返礼品の検討、寄附者増加のための周知を行い、有効な自主財源となるよう事業の展開を図ります。</p>
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	<p>前期</p> <p>6月 返礼品の検討 8月 返礼品の決定、新たなカタログの作成 随時 ホームページ等による周知、PR</p> <p>後期</p> <p>随時 ホームページ等による周知、PR</p>	<p>8月 返礼品の決定、新カタログ作成 9月 新カタログ完成、ポイント制度の変更 随時 ホームページ等による周知、PR</p>

目標管理	成果目標・数値目標等	
	<p>目標寄附件数 500件 (H28年 393件) 目標寄附金額 15,000,000円 (H28 11,415,000円)</p>	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率
	<p>平成29年9月末時点 寄附件数 89件 寄附金額 3,086,000円</p> <p>【参考】平成28年9月末時点 寄附件数 143件 寄附金額 4,480,000円</p>	<p>50 %</p>
目標達成に向けての後期の取り組み		
<p>寄附額の拡大に向けてバナー広告への申込み。 ホームページ等による周知、PR。 イベント等での新カタログの配布。</p>		

27	タウンプロモーション事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	日本三大開拓地としてブランド化を図り、開拓というキーワードのもと、タウンプロモーション計画に沿って矢吹町のPRを実施します。また、名誉町民の中畑清氏や町出身の演歌歌手、津吹みゆさんの協力をいただき、メディアを巻き込んだ町のPRを実施します。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	5月 光南高校連携広報記事作成 9月 フロンティア祭りにおいて、フロンティア・スピリッツ大賞の実施 随時 矢吹の季節素材集め	6月 津吹みゆPR大使就任記者会見 9月 フロンティアスピリッツ大賞の実施 随時 矢吹の季節素材集め	
後期	10月 情報誌第3版の作成 随時 フェイスブック更新			

目標管理	成果目標・数値目標等		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 矢吹の季節素材集の作成 ・ 情報誌第3版の作成 ・ フェイスブックページの「いいね！」の数を500獲得 		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	津吹みゆPR大使就任記者会見実施 情報誌3版作成準備 矢吹の季節素材集（桜、田植え、田んぼ） フェイスブックページ「いいね！」（フォロー）292獲得		50 %
目標達成に向けての後期の取り組み			
今後秋の収穫や雪景色を中心に撮影を行い、矢吹の季節素材集を作成します。情報誌の3版のテーマを「畜産」で検討します。フェイスブックページは、各種イベントに参加の際にPRを実施し、「いいね！」（フォロー）数を500まで伸ばします。			

28	矢吹駅施設管理事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	------------------	---------------	--------------

事業の概要・ 実施方針	<p>駅コミュニティプラザ施設を指定管理者に委託し、施設機能の適正な運営と効率的な維持管理に努めます。今年度は指定管理最終年度のため、指定管理事業の検証を行います。また、豊夢基地と観光案内所を含めた運営協議を随時行い、町PRの拠点、交流づくりとして利活用の推進を図ります。</p>
----------------	--

		実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
進行管理	前期	4月 指定管理業務の年度協定の締結及び運営協議(前期) 7月 指定管理事業の検証 毎月 指定管理状況報告及び運営協議	4月 指定管理業務の年度協定の締結及び運営協議(前期) 7月 指定管理事業の検証 毎月 指定管理状況報告及び運営協議
	後期	10月 指定管理業務の運営協議(後期) 毎月 指定管理状況報告及び運営協議	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	指定管理事業の検証、観光案内所を含めた今後の方針決定 駅舎を利用したイベント 2回以上 駅舎における施設破損事件 0件		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	駅舎を利用したイベント ・やぶき夏祭り 駄菓子屋 2,242人 ・光南高校美術作品展 556人 駅舎における破損事件0件、ガラス破損1件		60 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
10月 指定管理業務の運営協議(後期) 10月 次年度駅指定管理者選考、駅指定管理と観光案内所の一本化 12月 指定管理者議決決定 毎月 指定管理状況報告及び運営協議			

29	矢吹産米等販路拡大推進事業	総合計画・復興計画関連事業	産業振興課
----	---------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	<p>今年度は従来のPR事業のほか、販路拡大推進協議会が事業主体となり、新酒づくり事業に取り組みます。</p> <p>また、町農産物や特産品のPRとして観光案内所と連携し、インターネット販売を実施します。</p>
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	5月 酒米田植え 6月 ネット販売運用開始	5月 酒米田植え 8月 ネット販売運用開始 新酒ネーミング募集 9月 矢吹町産米等販路拡大推 進協議会開催	
	後期	10月 酒米稲刈り 12月 新酒発表会 1月以降 新酒の販売、PR		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	新酒づくり事業の実施、新酒発表会と販売の実施 インターネット販売の運営、管理 販売目標50万円		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	5月 酒米田植え参加者 三鷹市関係 20名、合計 75名 8月 新酒ネーミング募集 応募総数 412件 ネット販売件数(8/22-9/27現在) 3件		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
10月 新酒のデザイン決定 12月2日 新酒発表会、販売開始 1月以降 新酒の販売、PR			

30	事務処理のマニュアル化の推進	行財政改革実行計画	産業振興課
----	-----------------------	-----------	--------------

事業の概要・ 実施方針	多岐多様に渡る各種事務事業において、遅滞やミスを防ぎ精度確保を図り、住民満足度を向上させるため、継続的なマニュアル整備に努めます。 なお、数人でチェックを行うなどの体制も整備します。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)		
	前期	適宜 マニュアル作成 適宜 課内会議	毎月係内会議、適宜課内会議を開催し、各種事務事業の手順、進捗状況について確認しました。		
	後期	適宜 マニュアル作成 適宜 課内会議			

目標管理	成果目標・数値目標等			
	全事務事業に関するマニュアルを整備し、職員への活用徹底及び情報共有を図り、住民サービスの向上を目指します。			
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率	
	適宜課内会議等を行うことにより、各事務事業における情報の共有や、進捗の確認が出来、遅延やミスの防止、住民サービスの向上に繋がる改善などの提案がされました。		50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み			
前期に引き続き適宜課内会議等を開催し、情報の共有と課員全員にて、遅延やミス無く各種事務事業を遂行します。				

31	地方創生の展開	行財政改革実行計画	産業振興課
----	---------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえ、基本目標である「矢吹町における安定した雇用を創出する」「矢吹町への交流・流入人口を増やす」の実現を目指すため、地方創生に係る交付金を活用し取り組みます。
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	地方創生推進交付金事業の展開	道の駅事業に係る地域協議会及び部会の開催 三鷹交流キャンプ、フロンティア祭りでの交流	
	後期	地方創生推進交付金事業の展開		

目標管理	成果目標・数値目標等			
	地方創生の展開			
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率	
	道の駅各部会事業の展開 三鷹交流会の参加者数 81名		50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み			
次年度へ向けての実施内容の協議				

32	内部管理経費の節減	行財政改革実行計画	産業振興課
----	-----------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	節電、印刷用紙の再生紙及び裏面利用による歳出削減に努めます。
----------------	--------------------------------

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	5月 全年度諸経費分析及び削減方法の策定 6月～削減方法の職員周知 適宜 課内会議 適宜 電気製品等の節電	毎月課内会議を開催し、節電、内部資料等におけるの裏紙利用、両面印刷について徹底しました。	
	後期	前期継続		

目標管理	成果目標・数値目標等			
	諸経費等前年比5%削減を目指します。			
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率	
	節電、裏紙利用、両面印刷の徹底		50	%
	目標達成に向けての後期の取り組み			
前期に引き続き徹底されるよう職員一丸となり、節電、裏紙使用、両面印刷を徹底し経費削減に努めます。				

33	公共施設の長寿命化・統廃合の推進	行財政改革実行計画	産業振興課
----	------------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	「大正ロマンの館」について、設備等の安全点検を定期的を実施し、来場者が安心安全に利用できるよう努めます。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	毎月 全設備等の安全点検実施	随時 指定管理者による安全点検を実施。	
	後期	前期継続		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	来場者において怪我事故ゼロを目指します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	事故発生件数 0件		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
個別の施設の長寿命化計画について検討を行います。			

34	事務事業の民間委託の推進	行財政改革実行計画	産業振興課
----	--------------	-----------	-------

事業の概要・実施方針	「民間委託に関する基本方針」に基づき、事務事業の外部委託を常に念頭に置き、効率的効果的な行政運営を心がけ、経費削減と投資効果による財政の健全化と住民満足度の向上を図ります。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等	前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	<p>前期</p> <p>適宜 指定管理・委託契約 適宜 各契約の見直し 適宜 課内会議を行い既存事務事業の外部委託等検討を行います。</p>	既指定管理及び委託契約者と毎月定例協議を実施し、住民サービスの向上に関する指導指示を行いました。また課内会議において、その他事務事業の外部委託について検討しています。
	後期	前期継続

目標管理	成果目標・数値目標等	事務事業の拡充及び職員残業の前年比5%削減を目指します。	
	目標に対する前期までの成果	目標に対する達成率	
	時間外勤務 前年比3%削減	60	%
	目標達成に向けての後期の取り組み	前期に引き続き適宜課内会議等にて、委託事業の検証及びその他事務事業における外部委託等を検討し、費用対効果、住民サービスの向上に努めます。	

35	時間外勤務命令の抑制	行財政改革実行計画	産業振興課
----	------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	退庁時間17時15分を徹底し、残業の必要があるときは所属係長と協議の上「命令」によるものとし、時間外勤務の管理を行い、経費削減に努めます。
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)		
	前期	適宜 課内会議 適宜 事務事業の検証	毎月係内会議及び課内会議により各種事務事業における業務量、進捗状況を把握し、業務分担を適宜行うなどすることにより、時間外勤務の抑制に努めました。		
	後期	前期継続			

目標管理	成果目標・数値目標等				
	残業時間の前年度比5%削減を目指します。				
	目標に対する前期までの成果			目標に対する達成率	
	時間外勤務 前年比3%削減			60	%
	目標達成に向けての後期の取り組み				
前期に引き続き、各種事務事業における業務量、進捗状況等の把握を行い適宜分担するとともに、退庁時間の徹底を行い、時間外勤務の抑制に努めます。					

36	行政情報の積極的な発信	行財政改革実行計画	産業振興課
----	-------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	ホームページを活用し動画やSNS、観光案内所と連携しながら積極的な情報発信を行います。 また、情報誌の作成のほか既存の情報誌のPRを行います。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)	
	前期	情報誌のPR ホームページやSNSの活用	随時 ホームページやSNSの更新、情報誌のPR	
	後期	情報誌のPR ホームページやSNSの活用		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	ホームページ・アプリの本格運用 フェイスブックの積極活用		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	情報誌の全戸配布 4月 桜マップ 6月 サイクリングマップ 8月 お散歩マップ 9月 やぶきのけしきのれきし		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
ホームページやSNSの積極的活用 情報誌のPR			